

野生イノシシによる 豚熱(CSF)の感染拡大を防ぐため ワクチンの空中散布を行います

◎経口ワクチンの空中散布について

- イノシシに豚熱の免疫を付与するため、国有林において、イノシシ用の経口ワクチンをヘリコプターから投下します。
- イノシシがワクチンを食べると免疫が付き、豚熱の感染拡大が抑制されます。
- ワクチンは、人が触れても健康上問題なく、生態系にも影響はありません。



餌で包んだ経口ワクチン



サイズ:4cm×4cm×1.5cm

◎散布日時・場所

散布日時:令和7年2月25日(火)～3月7日(金)の3日間程度
各日1時間程度予定(10時から16時頃)

*悪天候等によっては散布日が前後することがあります。

散布場所:沼津市、長泉町の国有林(裏面参照)

豚熱は豚とイノシシの病気で、人には感染しません

河川、道路等には投下しないよう十分注意します

経口ワクチンを発見した場合、そのままにしておいてください

※近隣の方々には御迷惑をおかけしますが、豚熱感染拡大防止のため御理解・御協力をお願いします。

<問い合わせ先> 静岡県豚熱経口ワクチン対策協議会

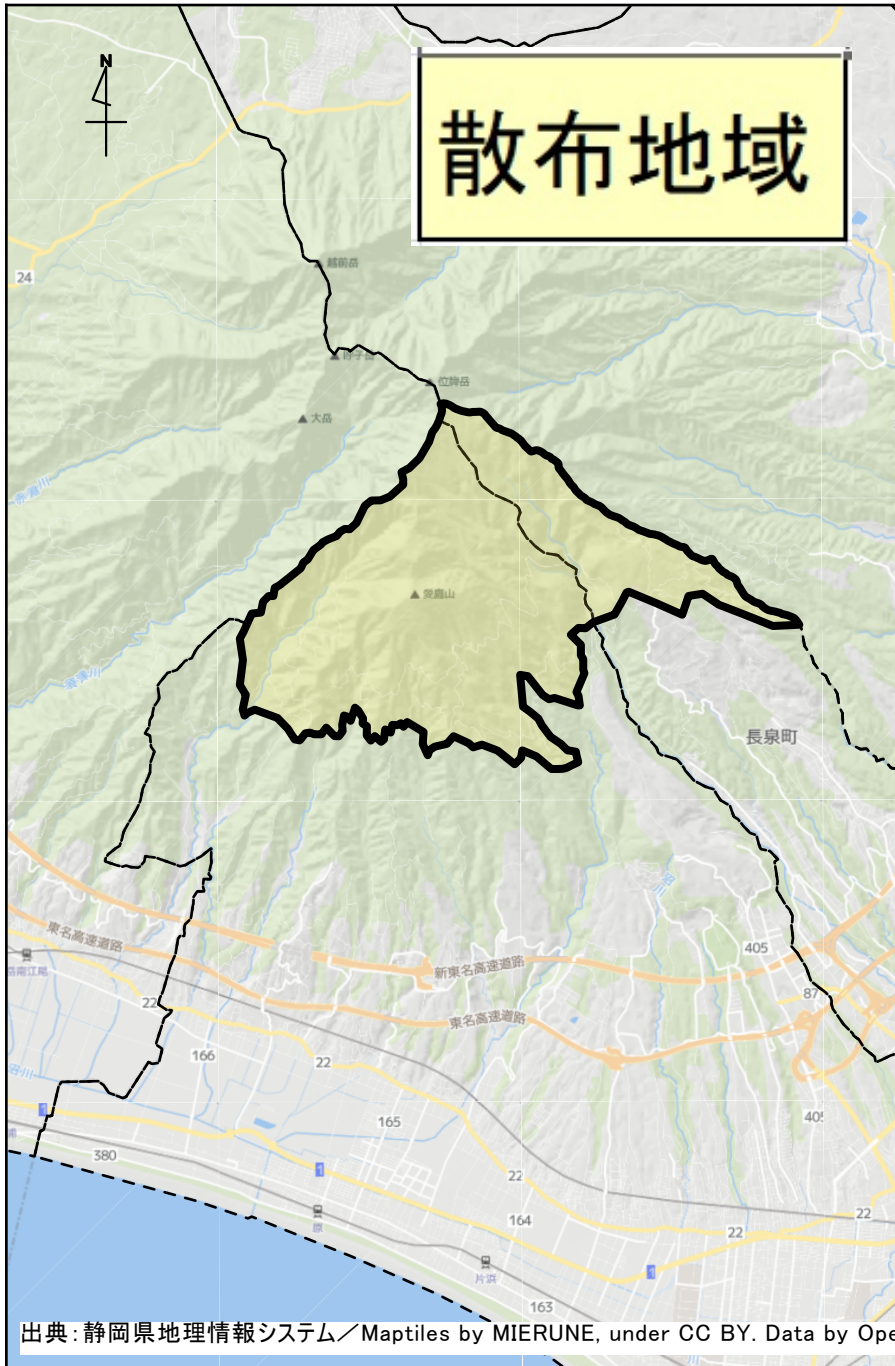
(事務局:静岡県畜産振興課 電話 054-221-2742)

山林等に入る方へのお願い。

豚熱まん延防止のため、移動前に土を落としてください。

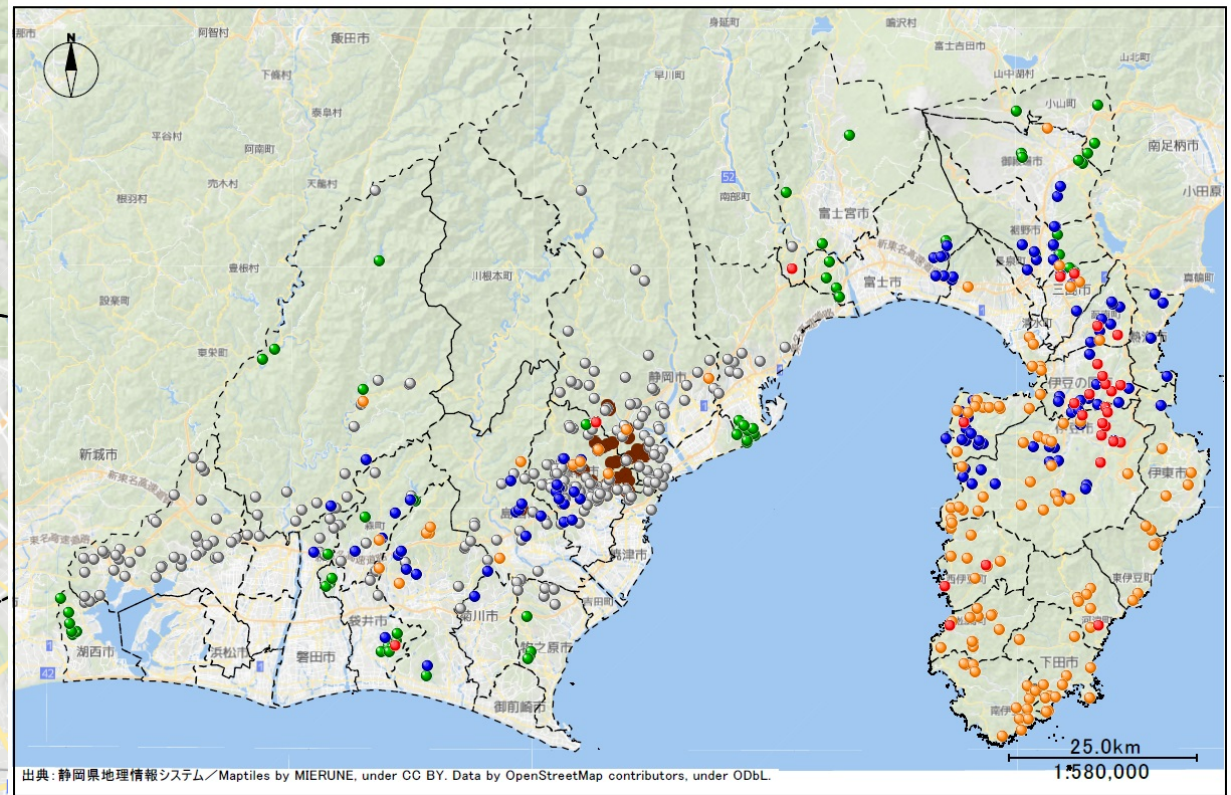
- ・ 県内各地で、豚熱に感染した野生イノシシが確認されています。
- ・ 豚熱のウイルスは、感染した野生イノシシの排泄物などにより土に混ざっているため、付着した土とともに運ばれる可能性があります。
- ・ イノシシの生息する山林や河川敷などから移動する際は、靴底や車のタイヤなどから土をよく落としてください。

散布地域



豚熱陽性イノシシ確認地点

2024/12/24現在 (612例目まで)



出典：静岡県地理情報システム／Maptiles by MIERUNE, under CC BY. Data by OpenStreetMap contributors, under ODbL.

出典：静岡県地理情報システム／Maptiles by MIERUNE, under CC BY. Data by OpenStreetMap contributors, under ODbL.

